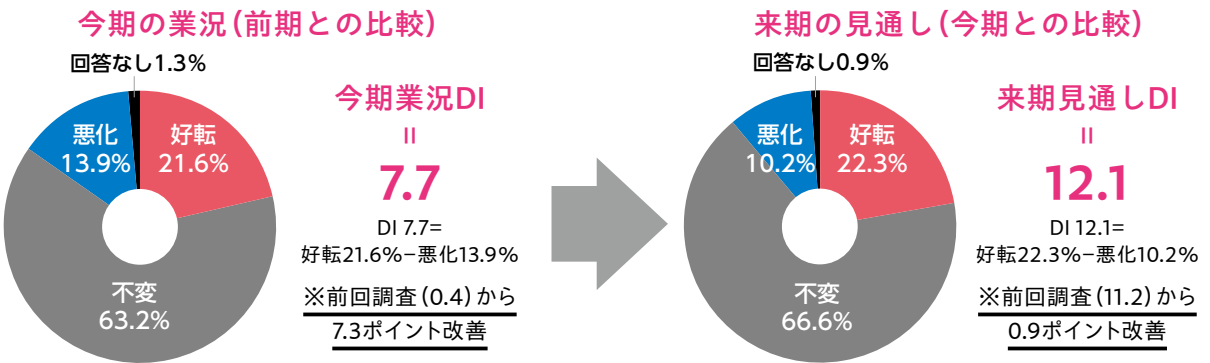


世田谷区における中小企業の景況

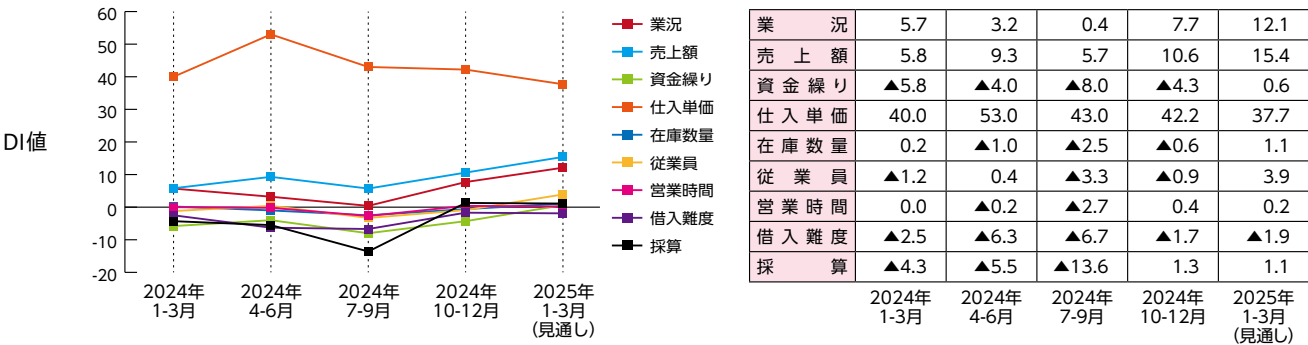
業況

今期（2024年10～12月期実績）の業況DIは、+7.7ポイントで前期から+7.3ポイント改善した。
来期の業況見通しDIは+12.1ポイントとなり、前回調査より+0.9ポイント好転する見通し。



主な指標別の傾向

今期は、仕入単価+42.2(前期比▲0.8)のみポイントが減少し、それ以外の指標はポイントが増加した。最も増加したのは、採算+1.3(同+14.9)で、約15ポイントと大幅に増加した。次いで、業況+7.7(前期比+7.3)、借入難度▲1.7(前期比+5.0)、売上額+10.6(同+4.9)等は4ポイント以上増加している。来期見通しでは、資金繰り+0.6(同+4.9)、売上額+15.4(同+4.8)など5指標でポイントが増加し改善が見込まれる。



主要景況指数表[今期の状況(前期比)]

(注)調査項目：業況(好転⇨悪化)、売上額(増加⇨減少)、資金繰り(好転⇨悪化)、仕入単価(上昇⇨低下)、在庫数量(増加⇨減少)、従業員(増加⇨減少)、営業時間(延長⇨短縮)、借入難度(容易⇨困難)、採算(好転⇨悪化)

	業況	前年 同期比	売上額	前年 同期比	資金繰り	仕入単価	在庫数量	従業員	営業時間	借入難度	採算
全 体	7.7	10.4	10.6	18.4	▲4.3	42.2	▲0.6	▲0.9	0.4	▲1.7	1.3
製 造 業	6.4	6.4	17.0	14.9	▲6.4	44.7	4.3	2.1	▲2.1	0.0	4.3
建 設 業	10.2	19.3	18.2	28.4	1.1	46.6	▲6.8	2.3	2.3	5.7	4.5
不 動 産 業	7.4	16.7	7.4	14.8	3.7	29.6	▲1.9	▲3.7	1.9	3.7	3.7
卸 売 業	6.7	▲2.2	2.2	11.1	▲6.7	46.7	▲4.4	▲4.4	▲4.4	▲2.2	▲2.2
小 売 業	▲4.2	8.4	11.6	24.2	▲3.2	63.2	5.3	▲3.2	▲4.2	▲6.3	▲4.2
サービス業	15.8	9.0	6.8	12.8	▲10.5	27.1	▲0.8	0.0	4.5	▲6.0	2.3

主要景況指数表[来期の見通し(当期比)]

	業況	売上額	資金繰り	仕入単価	在庫数量	従業員	営業時間	借入難度	採算
全 体	12.1	15.4	0.6	37.7	1.1	3.9	0.2	▲1.9	1.1
製 造 業	10.6	10.6	▲6.4	63.8	6.4	6.4	0.0	▲4.3	4.3
建 設 業	22.7	31.8	10.2	33.0	0.0	11.4	1.1	3.4	6.8
不 動 産 業	13.0	18.5	3.7	27.8	▲7.4	0.0	0.0	0.0	11.1
卸 売 業	6.7	6.7	0.0	42.2	2.2	▲4.4	▲2.2	0.0	▲4.4
小 売 業	2.1	5.3	▲4.2	51.6	6.3	2.1	▲1.1	▲2.1	▲8.4
サービス業	14.3	15.0	▲0.8	24.1	▲0.8	3.8	1.5	▲6.0	0.8

概況：〈DI(Diffusion Index)とは…〉DI(%)=「良い」「増加」等企業割合-「悪い」「減少」等企業割合

DIとは、各設問の項目について、「増加」「好転」したとする企業の割合から、「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値です。したがってDIがプラスを示している場合は、全体として「増加」「好転」とする企業が多く、景気(またはそれぞれの要素)が上向きの傾向にあることを示します。逆にマイナスを示している場合は、景気が低迷の傾向にあることを示します。